

大腸ポリープ摘出術を受けられる方へ(入院診療計画書)

ID: 患者氏名: 病棟: 担当医師:

月日 項目	入院前日()	入院当日()		退院日()
		術前	術後	
目標		不安なく治療が受けられるよう援助します。	出血・穿孔などの合併症がなく経過できるよう援助します。	退院後の生活の注意点が理解できるよう援助します。
治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> ・寝る前に下剤を飲んでいただきます。(センノシド2錠・ピコスルファートナトリウム内服液1本) 	<ul style="list-style-type: none"> ・10時頃から、下剤(ニフレック2L)を飲んでいただきます。 ・点滴を開始します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内視鏡室でポリープ摘出術を行います。 ・内視鏡室で着替えをします。 	
検査		<ul style="list-style-type: none"> ・身長、体重を測ります。 		
安静度		<ul style="list-style-type: none"> ・特に制限ありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了後、車椅子で病室に戻ります。 ・病室に戻りましたらトイレ、洗面以外は安静となります。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・消化の良いものを食べてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絶食(但し、水・お茶は飲んでもかまいません) ※特別な栄養管理の必要性(<input type="checkbox"/>有/<input type="checkbox"/>無) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水分のみ摂っていただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・腹痛・発熱・下血なければ、低残渣食が食べられます。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃飲んでいる薬の確認をします。(薬の種類により、治療1週間前より中止するものもあります。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師が状態観察に伺います。 ・下剤服用後の便の性状を確認します。昼頃になっても便が残っている場合は浣腸をする事もあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・治療後、看護師が状態観察に伺います。 ※治療終了後、最初の便は、看護師が出血の確認をしますので、便が出ましたら流さないで見せて下さい。 	
リハビリ		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、リハビリテーションを行います。(<input type="checkbox"/>有/<input type="checkbox"/>無) 		
説明		<ul style="list-style-type: none"> ・入院時オリエンテーションを行います。 ・入院診療計画書をお渡しします。 ・同意書を確認します。 		<ul style="list-style-type: none"> ・退院おめでとございます。 ・会計用紙をお渡しします。 ・退院療養計画書、外来受診について説明します。

主治医以外の担当者

本人・家族サイン
